

人のぬくもりとふれあいが奏でる躍動のまち 丹波高原文化の郷 ●京丹波

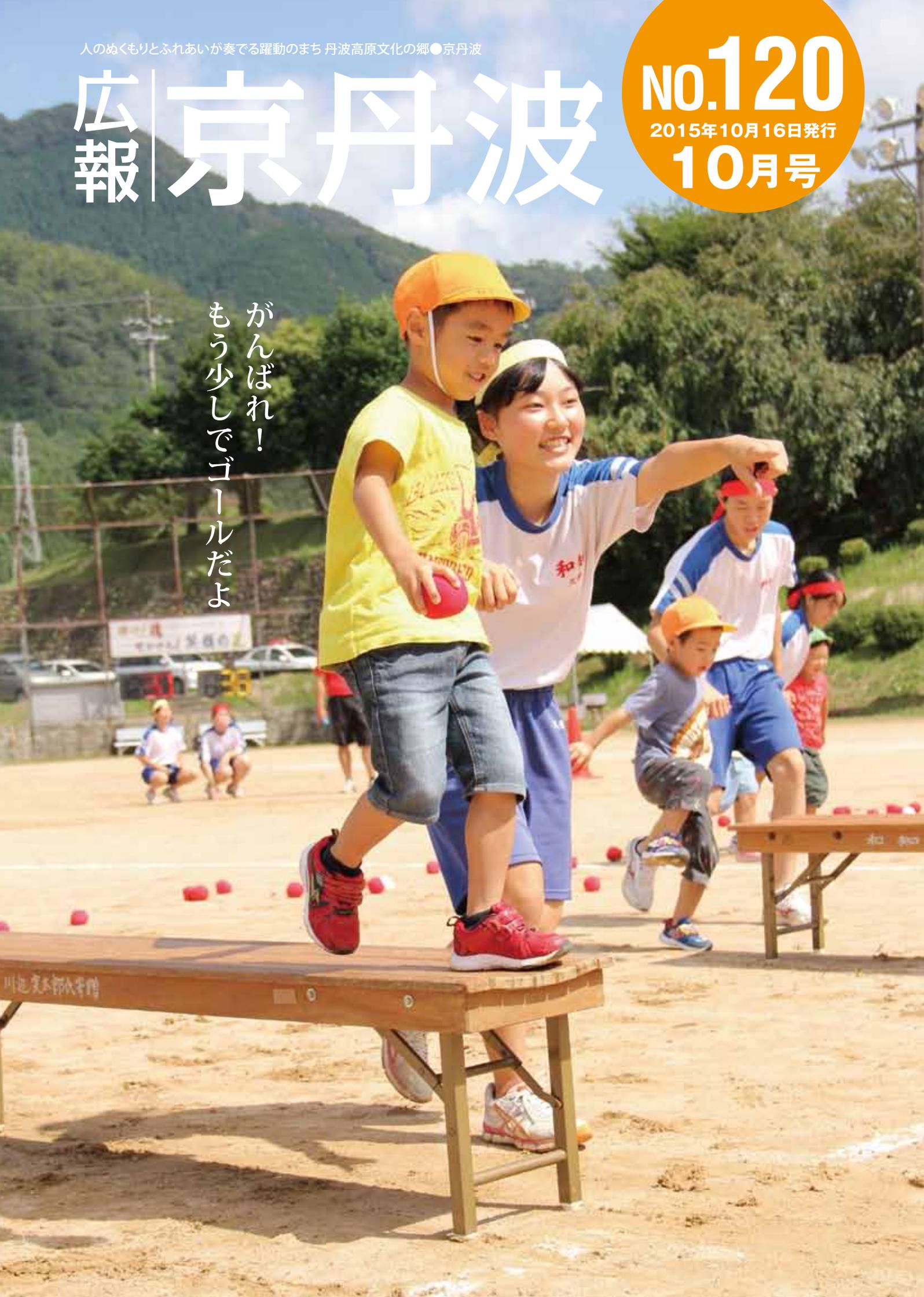
# 広報 | 京丹波

NO.120

2015年10月16日発行

10月号

がんばれ！  
もう少しでゴールだよ





今月の表紙

秋空のもと開催された町内3中学校の体育祭。和知中学校では、2ブロックによる勝利を目指した競技のほか、保育園児との競技などが行われました。

## 特集

# 平成26年度

# 決算

## No.120 CONTENTS

- 2 [特集] 決算
- 9 福祉施策の充実に向け始動
- 10 京丹波町職員の給与の状況を公表します
- 12 Dr's Message いきいき健康術
- 13 **FLASH** KYOTAMBA TOWN NEWS 2015
  - 安心安全の地域へ
  - 竹野知る区ロード
  - 親が手本となる子育てを
  - 子育て講演会
  - 寄り所への恩返し
  - 松山寿会清掃活動
  - 秋空のもと競技
  - 運動会・体育祭
  - 教育施策を協議
  - 総合教育会議
  - 健康長寿を祝う
  - 敬老祝賀訪問
- 16 さわやかな秋の丹波を駆け抜ける「2015京都丹波ロードレース大会」を開催します

### 一般会計

## 歳入

グラフのとおり、自主財源は歳入全体の二七・五%で、残り七二・五%は国・府支出金(負担・補助・委託金)や町債(借入金)、地方交付税などの依存財源と

には、町税など町が自らの力で調達できるお金(自主財源)と、国や府から交付されたり、割り当てられたりするお金(依存財源)があります。

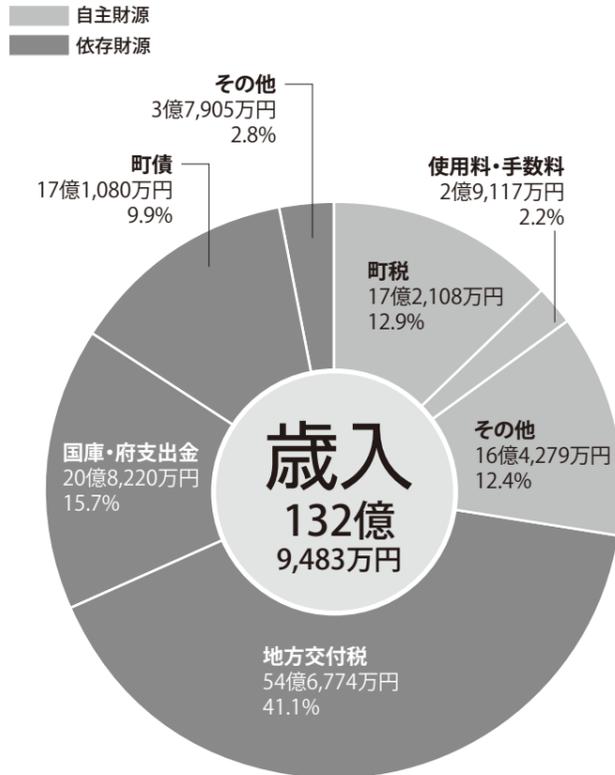
なっています。

自主財源の柱である町税は、収入額が十七億二、一〇八万円、年度内に収入できなかった額は、二億一四二万円でした。法令などに定める期間内に収入できなかった額など(不納欠損額)は、七八二万円となりました。京都地方税機構との連携による滞納整理業務はもとより、今後も地道な督促や納税相談、夜間納付窓口の開設などに取り組むことにより、税負担の公平性と自主財源の確保に向けて滞納への厳正な対応に努めるとともに、法令に基づいた適正な処理を行います。

一方、財源の中で最も多くを占める地方交付税は、算定方法の変更や地方消費税交付金などの増加により前年度に比べ一億五、四八七万円の減。国・府支出金は一億二、一〇八万円の増となりました。

国や府から交付される財源の比率が高い本町では、さらなる収入増は難しい状況ですが、町税などの徴収により財政基盤を強化し、将来の財政需要に向けた取り組みを進めていきます。

### 一般会計 歳入



### 一般会計

## 歳出

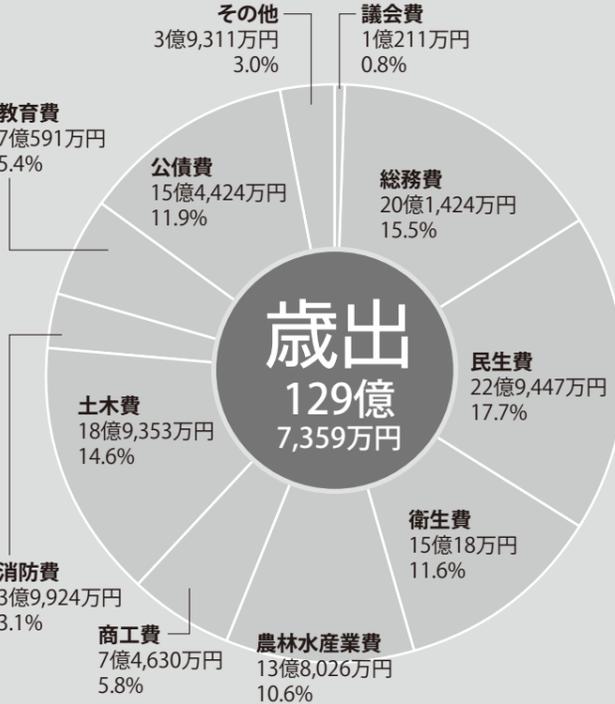
総額は二二九億七、三三九万円で、歳入から歳出と平成二十七年へ繰り越した事業費(二億六、一二二万円)を差し引いた実質収支額は六、

実質公債費比率は昨年度と同じ一四・四%でした。将来負担比率は二二・〇%と、前年度より三・八ポイント増加しました。(詳細は八ページ参照)

このほか、町債残高は一四四億七、一五四万円で、前年度末残高から三億三、一九五万円の増。基金(貯金)残高は、土地開発公社先行取得用地の買い戻しなどにより、前年度末残高より四億九、六四八万円減の四〇億八、五四七万円となりました。将来の負担軽減を図るため、財政健全化に向け積極的に取り組んでいきます。

二十六年歳出の主なものは、土地開発公社先行取得用地の買戻し(三億六、七九八万円)、グリーンランドみずほホッケー場改修工事(一億九、二六六万円)、商業集積施設「丹波マークス」と町が出資する第三セクターの丹波地域開発株式会社の経営支援(六億七、〇〇万円)、本年六月末に完成した道の駅「京丹波 味夢の里」を含む丹波パークینگエリア(仮称)と一体的な地域振興拠点整備事業(九億三、八三三万円)など、費目別には次ページのとおり支出しました。

### 一般会計 歳出



**用語解説** [経常収支比率] 財政構造の弾力性を示す指標。人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税や地方交付税など毎年度経常的に収入できる一般財源がどの程度使われたかを表す比率。数字が上がるほど、財政の硬直化が進むことになる。

【一般会計】 主なもの

# こう使った129億円



寺尾町長に対し平成26年度決算審査意見書手渡す小畑圭一監査委員(写真右)と篠塚信太郎監査委員(写真奥)(役場町長室・蒲生)

農業機械導入補助金 …… 191万円  
 中山間地域等直接支払交付金 …… 1億1,406万円  
 水田農業構造改革対策助成事業 …… 1,649万円  
 (特産物作付奨励、国産飼料推進)  
 多面的機能支払交付金(市町村負担分) …… 2,348万円  
 青年就農給付金 …… 1,350万円  
 集落営農発展型農場づくり事業補助金 …… 1,217万円  
 ほんまもん京ブランド産地支援事業補助金 …… 2,107万円  
 京野菜ランド拡大・強化事業補助金 …… 560万円  
 その他農業振興に関する経費 …… 6,313万円  
 (食の祭典運営委託など)  
 畜産に関する経費 …… 8,258万円  
 (堆肥による土づくり事業補助など)  
 農林漁業関係補助金 …… 1億8,329万円  
 下水道事業特別会計への繰出金 …… 1億9,254万円  
 (農業集落排水)  
 その他農地保全などに関する経費 …… 8,856万円  
 (土地改良区運営補助など)  
 山村開発センターの管理 …… 719万円  
 農村情報施設管理費 …… 2億4,380万円  
 (情報センターの管理、職員給与など含む)  
 山村振興対策に関する経費 …… 4万円  
 林業総務費(職員給与や林業振興会負担金など) …… 2,877万円  
 公有林整備事業委託料 …… 1,548万円  
 緑の公共事業補助金 …… 301万円  
 林道開設工事 …… 2,685万円  
 森林整備地域活動支援交付金 …… 81万円  
 薪ストーブ設置補助金 …… 35万円  
 美しい森林づくり基盤整備交付金 …… 1,141万円  
 その他林業振興に関する経費 …… 6,240万円  
 (林道維持管理など)  
 わち林業センターの運営費 …… 278万円  
 内水面漁業振興対策事業補助金 …… 189万円  
 (和知・由良川漁協への補助)

児童手当給付費 …… 1億8,234万円  
 子育て世帯臨時特例給付金 …… 1,317万円  
 その他児童福祉に関する経費 …… 2,403万円  
 (チャイルドシート購入助成など)  
 母子父子福祉に関する経費 …… 1,148万円  
 (ひとり親家庭医療給付費など)  
 保育所の運営管理(職員給与など含む) …… 3億1,350万円  
 災害見舞金 …… 20万円

**衛生費** 15億18万円

保健衛生総務費(職員給与など) …… 1億1,320万円  
 検査検診委託料 …… 5,233万円  
 予防接種業務委託料 …… 2,929万円  
 特定健診委託料 …… 1,210万円  
 その他保健・予防に関する経費 …… 1,675万円  
 (妊婦健診助成など)  
 合併浄化槽設置補助金 …… 514万円  
 住宅用太陽光発電システム設置補助金 …… 205万円  
 下水道事業特別会計への繰出金 …… 5,094万円  
 (浄化槽市町村整備推進)  
 その他環境衛生に関する経費 …… 876万円  
 (狂犬病予防注射や水質検査委託など)  
 南丹病院負担金 …… 1,766万円  
 京丹波町病院会計運営補助(出資金、利子) …… 3億5,688万円  
 その他診療所に関する経費 …… 418万円  
 (地域包括医療発表会に関する経費など)  
 保健センターの管理 …… 1,436万円  
 船井郡衛生管理組合分担金 …… 2億4,034万円  
 ごみ処理手数料 …… 3,730万円  
 生ごみたい肥化容器購入助成金 …… 20万円  
 その他ごみ処理対策に関する経費 …… 290万円  
 (資源ごみ集団収集助成など)  
 水道事業特別会計への繰出金 …… 5億3,580万円

**労働費** 4万円

労働対策に関する経費 …… 4万円

**農林水産業費** 13億8,026万円

農業委員会運営に関する経費 …… 1,264万円  
 農業総務費(職員給与など) …… 6,223万円  
 瑞穂農業公社・丹波ふるさと振興公社運営補助金  
 …… 1,750万円  
 有害鳥獣対策事業 …… 6,473万円  
 (捕獲委託、被害防止施設設置など)

戸籍住民基本台帳管理に関する経費(職員給与など含む)  
 …… 2,937万円  
 農業委員選挙に関する経費 …… 9万円  
 京都府知事選挙に関する経費 …… 742万円  
 衆議院議員選挙に関する経費 …… 1,351万円  
 京都府議会議員選挙に関する経費 …… 306万円  
 その他選挙に関する経費 …… 42万円  
 各種統計調査(農林業センサスなど)に関する経費  
 …… 454万円  
 監査委員に関する経費 …… 59万円

**民生費** 22億9,447万円

社会福祉総務費 …… 2億7,397万円  
 (職員給与や在宅介護支援センター運営、民生児童委員  
 の活動補助など)  
 臨時福祉給付金 …… 4,103万円  
 国民健康保険特別会計への繰出金 …… 1億1,742万円  
 和知高齢者コミュニティセンター管理運営委託料など  
 …… 110万円  
 共同作業所運営委託料 …… 1,868万円  
 日中一時支援事業委託料 …… 1,269万円  
 重度心身障害者通院通所支援事業委託料 …… 689万円  
 重度心身障害老人健康管理事業給付費 …… 2,813万円  
 心身障害者医療給付費 …… 5,555万円  
 自立支援医療給付扶助費 …… 1,850万円  
 障害者自立支援給付費 …… 3億6,225万円  
 その他障害福祉に関する経費 …… 4,113万円  
 (日常生活用具の給付など) ……  
 外出支援・食の自立支援事業委託料 …… 2,456万円  
 シルバー人材センター運営補助金 …… 630万円  
 老人クラブ連合会活動補助金 …… 381万円  
 後期高齢者医療に関する負担金・繰出金 …… 2億6,889万円  
 老人医療給付費 …… 4,258万円  
 老人ホーム措置費 …… 196万円  
 高齢者生活支援事業実証実験業務委託料 …… 75万円  
 地域包括ケア相談業務委託料 …… 402万円  
 介護職員初任者研修委託料 …… 240万円  
 介護保険特別会計への繰出金 …… 3億6,553万円  
 その他老人福祉に関する経費(長寿者報償など) …… 743万円  
 国民年金事務に関する経費 …… 86万円  
 すこやか祝金 …… 650万円  
 ファミリーサポートセンター事業委託料 …… 500万円  
 子ども・子育て支援計画策定業務委託料 …… 246万円  
 京都子育て医療・すこやか子育て医療給付費 …… 2,937万円

**議会費** 1億211万円

議会運営に関する経費 …… 1億211万円  
 (議員報酬や職員給与など含む)

**総務費** 20億1,424万円

一般管理に関する経費 …… 4億6,316万円  
 (職員給与や区長会の運営補助、土地開発公社など各機  
 関への負担金など)  
 広報京丹波(お知らせ版含む)の発行 …… 390万円  
 例規集サポートシステム委託料 …… 322万円  
 その他文書広報に関する経費 …… 137万円  
 財政管理・会計管理に関する経費 …… 125万円  
 財産管理に関する経費 …… 8億4,130万円  
 (町有財産管理、基金積立金など)  
 京都丹波ロードレース運営補助金 …… 80万円  
 山陰本線複線化促進協議会など各機関への負担金 …… 25万円  
 その他総合企画に関する経費 …… 935万円  
 和知支所屋根改修工事 …… 206万円  
 町有施設・設備等維持改修工事 …… 446万円  
 分譲用団地造成工事(本庄) …… 1,512万円  
 支所の管理に関する経費 …… 1億4,962万円  
 (職員給与など含む)  
 公平委員会に関する経費 …… 2万円  
 グリーンランドみずほ管理運営委託料 …… 2,000万円  
 グリーンランドみずほホッケー場改修工事 …… 1億9,117万円  
 和知駅振興委託料 …… 270万円  
 街灯設置補助金・防犯協会負担金など …… 558万円  
 町営バス利用促進補助金 …… 140万円  
 町営バス運行事業会計への繰出金 …… 6,400万円  
 交通対策に関する経費 …… 237万円  
 (交通指導員運営経費、交通安全協会運営補助など)  
 自治振興補助金 …… 651万円  
 住民自治組織まちづくり交付金・地域力向上事業助成金など  
 …… 244万円  
 行政情報システムの管理など …… 4,997万円  
 国際交流協会への補助金 …… 300万円  
 生涯学習推進に関する経費 …… 301万円  
 (人権政策の推進など)  
 木質バイオマスエネルギー導入可能性調査業務委託料  
 …… 907万円  
 地域資源活用に関する経費 …… 223万円  
 京都府地方税機構への負担金 …… 1,208万円  
 税務に関する経費(職員給与など含む) …… 8,386万円

# 特別会計など決算概要

## 教育費 7億591万円

教育総務費……………1億6,142万円  
(職員給与や教育委員報酬など)  
育英資金給付事業特別会計への繰出金……………141万円  
小学校の管理に関する経費……………8,046万円  
(職員給与など含む)  
小学校の教育振興に関する経費……………4,005万円  
(教材、通学バス補助金など)  
中学校の管理に関する経費……………5,906万円  
(職員給与など含む)  
中学校の教育振興に関する経費……………6,178万円  
(外国語指導助手報酬、教材、通学バス補助金など)  
幼稚園の管理運営に関する経費……………6,620万円  
(職員給与など含む)  
女性の会活動推進補助金……………100万円  
町文化協会活動推進補助金……………20万円  
伝統芸能等保存活動補助金……………23万円  
青少年育成協会への補助金……………50万円  
人権啓発推進協議会への補助金……………100万円  
京都丹波文化芸術祭への負担金……………25万円  
その他社会教育総務に関する経費……………930万円  
(社会教育委員報酬など)  
公民館活動に関する経費……………3,881万円  
文化財保護に関する経費……………580万円  
体育協会への補助金……………400万円  
その他社会体育に関する経費……………402万円  
(スポーツ推進委員報酬など)  
和知B & G 海洋センタープール改修工事 ……1,231万円  
体育施設の維持管理に関する経費……………1,694万円  
学校給食費(職員給与など含む)……………1億4,259万円

## 災害復旧費 3億9,308万円

農地・農業施設の復旧に関する経費……………5,930万円  
林業施設の復旧に関する経費……………9,361万円  
土木施設の復旧に関する経費……………2億4,017万円

※1万円未満を四捨五入しているため、合計金額が合わない場合があります。



平成26年度決算について審議する議会の決算特別委員会(役場議場・蒲生)

## 商工費 7億4,630万円

商工総務費(職員給与など)……………3,336万円  
商工会小規模事業経営支援事業補助金……………1,867万円  
商工会プレミアム商品券発行事業補助金……………70万円  
公有財産購入費……………2億8,171万円  
(丹波マーケス・丹波地域開発株式会社経営支援)  
商業集積施設経営安定化補助金……………3億2,529万円  
その他商工振興に関する経費……………1,392万円  
(消費生活グループ活動補助など)  
道の駅「和」・山野草の森・アグリパークわちなどの管理委託料……………2,761万円  
質志鐘乳洞公園管理に関する経費……………1,318万円  
道の駅「和」エレベーター設置……………564万円  
自然双生公園施設等撤去工事……………1,144万円  
観光協会運営補助金……………800万円  
その他観光振興に関する経費……………679万円  
(京都府観光連盟など各機関への負担金など)

## 土木費 18億9,353万円

土木総務費……………9,957万円  
(職員給与や各建設促進同盟会への負担金など)  
道路台帳整備委託料……………248万円  
道路の維持管理に関する経費……………7,929万円  
(道路修繕、交通安全施設整備、除雪作業など)  
道路改良工事……………13億1,549万円  
その他道路改良に関する経費……………1億1,139万円  
(土地購入・測量設計監理など)  
河川総務費……………1,907万円  
(河川維持管理業務委託・河川修繕工事など)  
畑川ダム整備関連事業に関する経費……………56万円  
都市計画・都市公園整備等に関する経費……………251万円  
下水道事業特別会計への繰出金……………2億3,738万円  
(公共下水道)  
木造住宅耐震改修補助金……………330万円  
住宅改修補助金……………781万円  
地域再建被災者住宅等支援補助金……………156万円  
住宅管理に関する経費……………1,313万円  
(職員給与や設備保守点検管理など)

## 消防費 3億9,924万円

京都中部広域消防組合負担金……………2億5,761万円  
消防団の運営、消防施設の維持管理に関する経費……………7,959万円  
防火水槽設置工事……………1,309万円  
消防車両購入費……………2,339万円  
その他消防施設などの改修に関する経費……………376万円  
デジタル防災行政無線(移動系)施設整備事業実施設計業務……………1,480万円  
防災・災害対策に関する経費……………699万円  
(防災無線電波負担金など)

### 国民健康保険事業

歳入は十九億九、六二九万円、そのうち国民健康保険税収入が三億七、八二五万円(一八・九%)。歳出は十九億七、六三〇万円、主なものには保険給付費十三億四、三〇五万円、後期高齢者支援金二億五、二六四万円、人間ドック助成や特定健康診査などの保健事業費三、二四四万円となりました。

### 後期高齢者医療

歳入は二億一、四七八万円、そのうち保険料収入が一億三、八六九万円(六四・六%)。歳出は二億一、二〇四万円、後期高齢者医療広域連合への納付金二億七、五九万円が全体の九七・九%を占めました。

### 介護保険事業

事業勘定の歳入は二十億九、〇七六万円、そのうち保険料収入が三億五、五六二万円(一七・〇%)。歳出は二十億六、三〇七万円、保険給付費が十九億七、二九二万円でした。サービス事業勘定の歳入は七〇二万円、歳出は六一四万円。歳出の主なもの、介護予防サービス計画作成委託料五二二万円となりました。

老健施設サービス勘定の歳入は一億六、四七四万円、歳出は一億六、四三四万円。歳出の主なもの、介護サービス事業費一、六九三万円でした。平成二十六年の利用者数は、長期入所が三八六一人(前年度比七六九人の減)、短期入所が一、四五二人(前年度比三八〇人の増)でした。

### 水道事業

歳入は十三億五、二七七万円、そのうち水道使用料が五億二、九二一万円(三七・二%)。歳出は十二億九、三二九万円、丹波・瑞穂地区統合簡易水道整備事業が一億六、一八〇万円、和知地区統合簡易水道整備事業が九、一五六万円でした。

### 下水道事業

歳入は九億三、二〇八万円、歳出は九億一、六九六万円。歳出の主なもの、農業集落排水費が一億二、一八九万円、公共下水道費が一億一、三四一万円、浄化槽市町村整備推進施設費が一億三、五七五万円でした。

### 土地取得

歳入歳出共に二三万円。財産運用収入を基金として積み立てました。

### 育英資金給付事業

歳入は二八二万円、歳出は二八一万円。歳出の主なもの、大学生十五人に二三四万円、高校生八人に四二万円の奨学金を支出しました。

### 町営バス運行事業

歳入は一億五、九一四万円、そのうち運賃収入などの事業収入は二、九九九万円(一八・三%)。歳出は一億五、五七五万円、運行事業費に九、八九二万円を支出しました。

### 国保京丹波町病院

収益的収支(消費税抜き)は、収入額が九億五、五九七万円、支出額が九億、六〇二万円、經常収支は三、九九五万円の利益。これに、特別利益と特別損失を加えた当年度純利益は、一、三九四万円となりました。

また、資本的収支(消費税込み)では、企業債の償還金、医療機器や院内設備機器の購入などに一億四、一七二万円を支出。財源(収入)は、一般会計からの繰入金や交付金のほか、過年度分損益勘定留保資金を充当しました。

### 会計別歳出決算額

会計名	本年度
<b>一般会計</b>	<b>129億7,359万円</b>
国民健康保険事業	19億7,630万円
後期高齢者医療	2億1,204万円
介護保険事業(事業勘定)	20億6,307万円
介護保険事業(サービス事業勘定)	614万円
介護保険事業(老人保健施設サービス勘定)	1億6,434万円
水道事業	12億9,319万円
下水道事業	9億2,696万円
土地取得	23万円
育英資金給付事業	281万円
町営バス運行事業	1億557万円
国保京丹波町病院事業(収益的支出)	9億1,602万円
”(資本的支出)	1億4,172万円

# 福祉施策の充実に向け始動

町では、このほど、京丹波町の福祉施策全体の基本指針となる「地域福祉計画」策定に向けた審議を開始。また、本年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画の進ちょく管理を目的に、新たに委嘱状と諮問書を交付しました。町民の皆さんの暮らしを支える「福祉のまちづくり」の充実に向け、2つの委員会が始動しました。

## 地域福祉計画策定委員会



会長に就任し、あいさつを述べる波瀬さん(瑞穂保健福祉センター・和田)

地域福祉計画策定に向け、8月26日に瑞穂保健福祉センターで初会合を開催。会議では、寺尾豊爾町長が委員に対し委嘱状を交付した後、委員長に波瀬孝澄さん、副委員長に田中強さんが選ばれました。

委員会では今後、アンケート調査や地域別ワークショップなどを経て、平成28年3月の策定を予定しています。

策定委員会委員は下表のとおり。

所属	氏名
京丹波町地域自立支援協議会	波瀬 孝澄
京丹波町地域包括ケア推進委員会	片山 俊明
京丹波町子ども・子育て審議会	大西 好美
京丹波町民生児童委員協議会	田中 強
京丹波町女性の会	竹内 裕子
京丹波町老人クラブ連合会	岡本 勇
京丹波町身体障害者福祉会	一谷 静夫
京丹波町母子寡婦福祉会	谷山 和子
京丹波町社会福祉協議会	津田 勝二
京丹波町シルバー人材センター	友金 一文
京丹波町議会福祉厚生常任委員会	岩田 恵一
京丹波町消防団	梅原 好範
京丹波町商工会	野間 之暢
竹野活性化委員会	中西 和之
質美地域振興会	高橋 弘
京丹波町北部振興会	今海 博文
ボランティアバンク運営委員会	木上 實
京丹波町校(園)長会	河村 泰宏
医療政策課・国保京丹波町病院	藤田 正則
京都府南丹保健所	山崎 正則

(敬称略、順不同)

## 子ども・子育て審議会



寺尾町長から諮問を受ける大西委員長(役場議場・蒲生)

同日、京丹波町役場議場において本年度第1回目の審議会を開催しました。

会合では、前委員の任期満了に伴い、改めて18人に委嘱状を交付した後、会長に大西好美さん、副会長に野間之暢さんを選出。その後、寺尾町長が審議会に対し、先に策定した町子ども・子育て支援事業計画の進ちょく管理と、子ども・子育て支援施策全般に関する事項について諮問しました。

今後の会合では、事業実績に対する評価などが行われる予定です。

審議会委員は下表のとおり。

所属・役職	氏名
京丹波町母子寡婦福祉会	町元 栄子
京丹波町社会福祉協議会	桐野 正則
京丹波町民生児童委員協議会	大西 好美
京丹波町商工会	野間 之暢
京丹波町老人クラブ連合会	田中 千枝子
京丹波町立上豊田保育所保護者会	中島 吉範
京丹波町立みずほ保育所保護者会	淵上 妙子
京丹波町立わちエンジェル保護者会	瀬野 佳英
京丹波町立須知幼稚園PTA	和久田 勝之
京丹波町PTA連絡協議会	榊原 なほ子
京丹波町議会	山崎 裕二
京都府南丹保健所	山崎 正則
京丹波町校(園)長会	河村 泰宏
京丹波町病院	前田 武昌
京丹波町保健福祉課	下伊豆 かおり
京丹波町立須知幼稚園	西村 喜代美
京丹波町立みずほ保育所	野村 雅浩
京丹波町のびのび児童クラブ(京丹波町教育委員会)	井尻 常夫

(敬称略、順不同)

## 【特集】平成26年度 決算

# 26年度決算に基づく健全化判断比率などの状況

地方財政健全化法では、「健全化判断比率」による四つの財政指標と、「資金不足比率」により、地方公共団体の財政状況を判断します。二十六年年度決算に基づく各比率は次のとおりです。今後とも引き続き財政健全化に向けて取り組んでいきます。(各指標に算定される会計は「表1」参照)

### 実質赤字比率

一般会計などの赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

### 連結実質赤字比率

全会計(財産区会計除く)の赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

### 実質公債費比率

一般会計などが負担する公債費(借入金)が標準財政規模に占める割合。算定結果は昨年と同じく二四・四%でした。

### 将来負担比率

一般会計などが将来負担すべき実質的な債務が標準財政規模に占める割合。算定結果は二二・〇%で、昨年度より三・八ポイント悪化しました。

### 資金不足比率

資金不足額が公営企業の行う事業規模に占める割合。本町では、国保京丹波町病院・水道・下水道事業の三会計が対象となりますが、各会計で資金不足額がないので該当なし。

## 京丹波町の比率算定結果

### ①健全化判断比率 (単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定結果	—	—	14.4	121.0
参考				
25年度	—	—	14.4	117.2
24年度	—	—	14.4	133.5
早期健全化基準	13.96	18.96	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

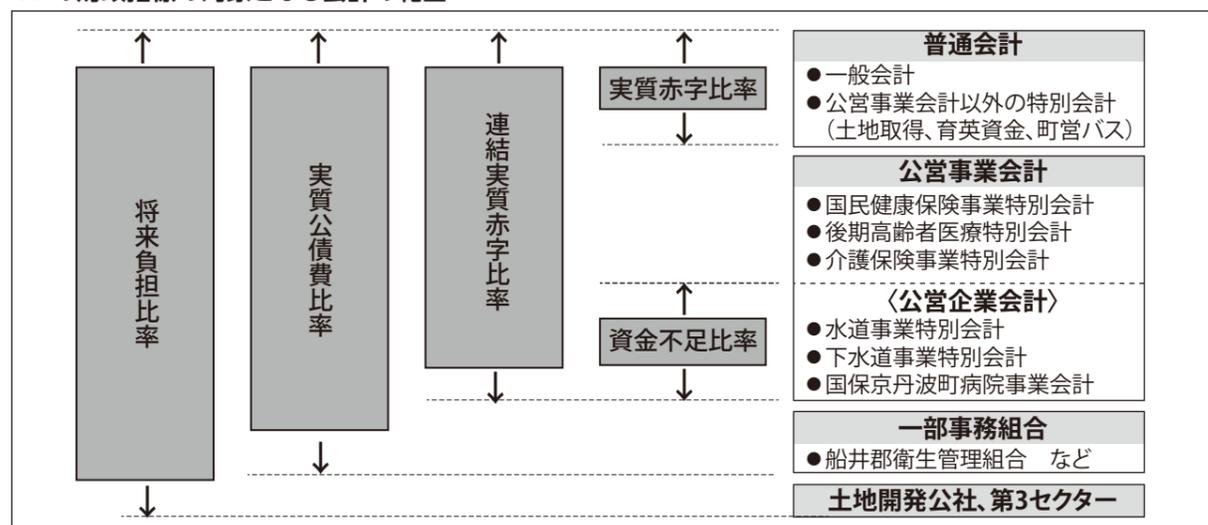
### ②資金不足比率 (単位:%)

	病院事業	水道事業	下水道事業
算定結果	—	—	—
経営健全化基準	20.00		

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。

**用語説明**  
 【標準財政規模】町が一年間に自由に使える財源(お金の)の標準的な規模。本町は二十六年年度決算で七十二億八、〇八八万円でした。  
 【早期健全化基準】基準値を一つでも超えると、自主的な改善努力を行うための早期健全化計画策定や外部監査が義務付けられます。  
 【財政再生基準】基準値を一つでも超えると、国などが関与して再生が行われるため、町独自施策の展開ができなくなるとともに、財政再生計画策定や外部監査が義務付けられます。

## 4つの財政指標の対象となる会計の範囲 (表1)



# 京丹波町職員の 給与の状況を 公表します

京丹波町職員の給与は、「京丹波町職員の給与に関する条例」など関係諸規定の定めるところにより支給されています。本年度における職員の給与などの状況について、広く町民の皆さんに知っていただくため、そのあらましをお知らせします。なお、ここに公表する職員の給与は、いわゆる「手取り額」ではなく、すべて税金や社会保険料などを差し引く前の額です。

【第5表】職員の平均給料月額・平均年齢・平均経年数(各年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均年齢	平均経年数	平均給料月額	平均年齢	平均経年数
平成27年度	302,400円	41歳 9月	20年 3月	295,400円	53歳 3月	29年 1月
平成26年度	296,600円	41歳 2月	19年 8月	288,100円	52歳 3月	28年 1月

【第6表】職員の初任給の状況(一般行政職:平成27年4月1日現在)

一般行政職の初任給および採用2年経過日の給料月額は、第6表のとおりです。

区分	初任給			採用2年経過日の給料月額		
	大学卒	短大卒	高校卒	大学卒	短大卒	高校卒
京丹波町	174,200円	154,800円	142,100円	186,100円	166,300円	150,500円
国	174,200円	154,800円	142,100円	186,100円	166,300円	150,500円

【第7表】職員手当の状況(平成27年4月1日現在)

区分		京丹波町	国
扶養手当	配偶者	13,000円	本町と同じ
	配偶者以外の扶養親族1人につき	6,500円	
	職員に配偶者がいない場合はそのうち1人について	11,000円	
	16歳から22歳までの子の加算(1人につき)	5,000円加算	
住居手当	借家	家賃額に応じて27,000円が支給限度	
通勤手当	交通機関利用者	運賃など相当額(55,000円が支給限度)	
	交通用具利用者	片道2km以上で5kmごとに定める額(60km以上31,600円が支給限度)	
		本町と同じ	

期末勤勉手当(平成27年度)

区分	京丹波町の支給率			国の支給率		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	一般職	1.225月分	0.75月分	1.975月分	本町と同じ	
	管理職	1.025月分	0.95月分			
12月期	一般職	1.375月分	0.75月分	2.125月分		
	管理職	1.175月分	0.95月分			
計	一般職	2.6月分	1.5月分	4.1月分		
	管理職	2.2月分	1.9月分			

注)職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

退職手当

区分	京丹波町		国	
	勤続	自己都合	応募認定・定年	自己都合
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	本町と同じ	
勤続25年	29.145月分	34.5825月分		
勤続35年	41.325月分	49.59月分		
最高限度額	49.59月分	49.59月分		
その他の加算	定年前早期退職特別措置(2~20%加算)		定年前早期退職特別措置(2~45%加算)	

注)京丹波町は、京都府内のほとんどの市町村が加入している「京都府市町村職員退職手当組合」の条例に基づいています。

【第8表】特別職の報酬などの状況(平成27年度)

区分	給料月額・支給率	
給料	町長	10%減額後 675,000円 減額前(750,000円)
	副町長	10%減額後 558,000円 減額前(620,000円)
	教育長	10%減額後 504,000円 減額前(560,000円)
報酬	議長	300,000円
	副議長	230,000円
	議員	210,000円
期末手当	町長・副町長・教育長	6月期 1.475月分(10%減額支給)
		12月期 1.575月分(10%減額支給)
		計 3.05月分(10%減額支給)
	議長・副議長・議員	6月期 1.475月分
		12月期 1.575月分
	計 3.05月分	

【第9表】給与などの削減措置などの状況(平成27年度)

現在の厳しい財政状況を考慮し、臨時、緊急の措置として次のとおり削減措置などを講じています。

職員区分	措置内容	施行期日	
特別職	町長 副町長 教育長	給料・期末手当 10%減額	平成18~27年度
	議会議員	・議員が町の附属機関の委員などに就任した場合に受ける報酬の廃止 ・本会議および委員会出席における費用弁償の廃止	平成20年7月から
一般職	管理職	管理職手当 10%減額	平成19~27年度
特別職・一般職	全職員	・旅費支給基準の見直し ・府内出張の白当廃止 ・借上車賃単価の見直し	平成19年度から

注)時間外勤務手当の抑制のため、「ノ一残業デー」の導入や、休日出勤・代休制度の見直しを図っています。

## 1 人件費の状況

平成26年度決算(普通会計)における人件費および人件費率は次のとおりです。なお、この人件費には、特別職に支給された給与および報酬を含みます。

【第1表】人件費の状況(平成26年度:普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)%
平成26年度	15,421人 (平成27年3月31日現在)	130億1,914万9千円	6,046万9千円	17億1,928万円	13.21%

注)①普通会計とは、一般会計と公営事業会計を除く特別会計(町営バス特別会計・土地取得特別会計・育英資金給付事業特別会計)の合計を指します。

②実質収支とは、歳入歳出差引額から、翌年度に繰り越された事業に充当すべき財源を除いた決算額をいいます。

## 2 職員給与費の状況

平成27年度当初予算(普通会計)に計上された一般職員の給与費および一人当たりの給与費は第2表のとおりです。

【第2表】職員給与の状況(平成27年度:普通会計当初予算・一般職員給のみ)

区分	職員数(A)	給料	職員手当(期末・勤勉手当を含む)	合計(B)	一人当たりの給与費(B/A)
平成27年度	205人	7億1,074万円	3億9,346万7千円	11億420万7千円	538万7千円

【第3表】部門別職員数の推移

区分	職員数(人)			
	平成26年度	平成27年度	増減	
一般行政 (福祉関係を除く)	議会	3	3	0
	総務	55	54	△1
	税務	11	12	1
	農林水産	14	15	1
	商工	4	6	2
	土木	16	14	△2
小計	103	104	1	
福祉関係	民生	49	50	1
	衛生	19	18	△1
	小計	68	68	0
一般行政計	171	172	1	
特別行政	教育	27	27	0
	小計	27	27	0
公営企業 など	病院	50	50	0
	水道	8	8	0
	下水道	4	4	0
	その他	19	18	△1
小計	81	80	△1	
総合計	279	279	0	

(平成27年度地方公共団体定員管理調査より抜粋)

注)職員数は、一般職に属する職員の数です。(地方公務員の身分のある退職者や派遣職員も含まれます)

【第4表】級別職員数の状況

(平成27年4月1日現在・行政職給料表の適用を受ける職員)

一般行政職などの給料月額は、6の級で構成される行政職給料表を適用することにより支給されています。それぞれの級の標準的な職務内容、職員数および構成比は第4表のとおりです。

(医師、医療技術員、看護師などは、医療職給料表(一)(二)(三)を適用しています)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事補・技師補・主事・技師	35人	15.63%
2級	主事・技師	19人	8.48%
3級	主査・係長・主任	112人	50.00%
4級	課長補佐・主幹	33人	14.73%
5級	課長・会計管理者	21人	9.37%
6級	参事・総括課長	4人	1.79%
合計		224人	100%

注)①職員数は、「行政職給料表」の適用を受ける職員で、給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。

②標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する標準的な職務です。

## いきいき健康術 第98回

「なかなか治らない咳  
“咳喘息”に注意！」

このコーナーは、町立病院・診療所の医師や専門職員が皆さんにお届けする健康情報コーナーです。今回の担当は、国保京丹波町病院の小児科医師伊藤育世先生。この時期になる人が多く、放っておくと気管支喘息になることもある咳喘息に関するお話です。

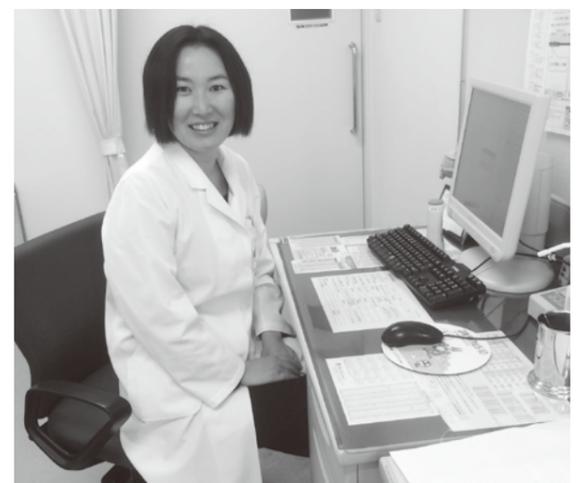
朝晩が冷え込む季節になりました。運動会や遠足など行事も多く楽しい季節ですが、この季節になると毎年、咳が長引くことはありませんか。

今回は、最近増えている「咳喘息」についてお話します。

咳喘息は、喘鳴（ぜーぜー）や呼吸困難を伴わない長引く咳のことをいいます。気管支喘息（一般的にいわれているいわゆる「喘息」）とは異なり、呼吸機能の悪化は認めません。風邪や冷気、運動、喫煙（周囲に喫煙者がいる場合を含む）、雨天、湿度の上昇、花粉や黄砂の飛散などで増悪するといわれており、今の季節は注意が必要です。

咳喘息も気管支喘息と同様に、夜間から早朝にかけて症状が悪化することが多いです。治療には、いわゆる気管支喘息の治療と同様に、気管支拡張薬や抗アレルギー薬、吸入ステロイドなどが有効とされています。

咳喘息の経過中に、成人では三〇〜四〇％、小児では高頻度で呼吸困難を伴う気管支喘息へと移行します。



小児科医師  
伊藤 育世先生（京丹波町病院）

一方で、早期に治療することで気管支喘息への移行を低下させるとの報告もあります。

●息苦しくはないが、毎年決まった時季に咳が長引く

●発熱はないのに、三週間以上咳が続く

などの症状があれば、一度かかりつけの内科・小児科や耳鼻咽喉科の先生に相談してみてくださいいかがでしょうか。

## お知らせ

京丹波町病院では、平成二十七年四月から、新たに毎週木曜日の午後一時から三時まで小児科の予防接種を行っています。

☎86-0220

## 安心安全の地域へ

## ■竹野知る区ロード

竹野活性化委員会（中西和之代表）と町は、九月十二日、竹野地区基幹集落センター（若竹センター）などで、「竹野知る区ロード」を開催しました。

この取り組みは、地域住民と一緒に地域内を歩くことで、住民同士のつながりを強め、支えあう地域づくりを目指して開催されました。

一回目となる今回は、公益財団法人さわやか福祉財団のインストラクター初鹿野聡さんを講師に迎えて開催。地域をもっとよく

知る方法について講演が行われたあと、「知る区ロード体験」として高岡地区を歩きました。

住宅沿いの比較的安全と思えるような場所でも立ち止まった初鹿野さんは、その場所が住宅の塀が高く子どもたちの身長では見えにくいこと、住宅が日中留守であることなどを指摘。「子どもが目線を大事にしてほしい。『場所』が危ないのではなく、『場所』がある場所が危ないので」と、安全と思える場所でも状況によって危険な場所になることを説明しました。

親子で参加した長谷川美登利



子どもたちに話を聞きながら講演を進める初鹿野さん（竹野地区基幹集落センター・高岡）



住民とともに地域内を歩く初鹿野さん（写真左）（高岡）

## 親が手本となる子育てを

## ■子育て講演会

町青少年育成協会と町PTA連絡協議会主催の子育て講演会が九月十三日に山村開発センターみずほで行われ、約七十人が講師の幸島美智子さんの講演を通して子どもを取り巻くさまざまな問題について考えました。

講演で幸島さんは、子育ては

親子だけの問題ではなく地域全体の問題であると話し「どうやって地域でカバーしていくかが問題。一人ひとりの母親が子どもの友だちを自分の子どものように育てることが大事。地域が心を通い合える場にしていかないといいけません」と、地域総がかりでの子育ての重要性を話しました。

また、子育ての最終目標は自立（自律）した常識ある大人に育てて社会に送り出すことであることとし「十歳までは『この子のために生きる』という覚悟。二十歳までは『子どもが何かしでかすと腹を切る覚悟』で子育てしてほしい」と、参加者に話しかけていました。



心を通い合わせる子育てについて話す幸島さん（山村開発センターみずほ・大朴）

## 寄り所への恩返し

### ■ 松山寿会清掃活動

松山地区の老人クラブ「松山寿会」による国保京丹波町病院の清掃活動が、九月三日に行われました。会員らは、日ごろ利用している病院周辺の草刈りや草引きに汗を流しました。

同会では、地元にある病院に少しでも力添えできればという思いで平成二十年から毎年続けてきました。

今年の活動は、当初予定日から二度の雨天による延期となったことから中止も検討されましたが、会員もやりがいをもって参加されていることから再度計画しての実施となりました。

同会の岡本勇会長は「近くの病院として、毎年一回奉仕活動の一環として取り組んでいます。続けられるのも皆さんの協力のおかげです」と、多くの会員の参加を喜んでいました。



駐車場の草引きに汗を流す会員(国保京丹波町病院・和田)

## 秋空のもと競技

### ■ 運動会・体育祭

スポーツの秋を迎えた町内では、小中学校、保育所・幼稚園で運動会や体育祭が行われました。九月十一日には、町内三中学校で体育祭が開催。このうち、和知中学校では、生徒らが二つのプロットに分かれて勝利を目指して競い合いました。

同校では、今年度、生徒数の減少などからこれまで行ってきた競技や応援などを見直し。新たに〇×クイズなどを取り入れま

した。

体育祭の定番でもあるリレーでは、ブロックごとに、バトンをつなぎ激しいレースを展開しました。

このほか、九月十九日には、丹波ひかり・下山・瑞穂・和知小で、同二十六日には竹野小、十月三日には上豊田・みずほ保育所とわちエンジェル、同四日には須知幼稚園でそれぞれ運動会が行われ、練習の成果を発揮して競技に参加しました。



声援を背にバトンをつなぐ生徒(和知中・市場)

## 教育施策を協議

### ■ 総合教育会議

町総合教育会議の第一回会合を九月二十四日、役場議場で開催しました。

この会議は、教育委員会制度の改革として改正された法律に基づくもので、各自治体に設置。本町の会議には、寺尾豊爾町長と教育委員六人が出席しました。

会議では、事務局から総合教育会議設置を含む法律改正の内容を説明後、教育行政の大綱制定について協議。昨年策定した町教育振興基本計画を大綱とすることが承認されました。

会議は、年二回の会議のほか、緊急的に審議する議題が発生した際に随時開催します。

## 健康長寿を祝う

### ■ 敬老祝賀訪問

本年度町内で百歳を迎えられる方を祝う「敬老祝賀訪問」を、九月二十五日と三十日に行いました。

九月三十日には、寺尾豊爾町長と南丹広域振興局の姫野孝宏副局長が、自宅で生活されている四人を訪問しました。

百歳を迎えられた一人で、天気が良いときは一日二回近所を散歩しているという竹内きぬさん

(長瀬)は、姫野副局長から京都府知事からの祝い状と記念宮内閣総理大臣からの祝い状と銀杯を手渡した後、寺尾町長が祝い状と祝いを贈りました。祝い状などを受け取った竹内さんは「もったいないことです」と訪問を恐縮していました。

本年度町内では、竹内さんとともに十二人の方が百歳を迎えられ、祝い状や記念品が、寺尾町長らによって届けられました。



祝い状を受け取る竹内さん(長瀬)



教育行政について意見交換する寺尾町長ら(役場議場・蒲生)

## ご寄附ありがとうございました

ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)を、次の方からいただきました。ありがとうございます。

(八月寄附分を寄附いただいた順に掲載。掲載内容は、寄附者の申し出に基づいたもの)

堤 祥浩さん	十万円
名古 和行さん	一万円
吉川 幸一さん	一万円
中野 博文さん	一万円
井上 祥治さん	一万円
西野 敏将さん	一万円
冷水 和江さん	一万円
浅野 恭行さん	一万円
山本 哲也さん	一万円
莊子 慧玲さん	三万円
松井 力さん	一万円
川上 剛史さん	一万円

### わたしたちの町

人口	15,305(-25)
男	7,238(-15)
女	8,067(-10)
世帯数	6,390(-3)
10月1日現在( )は前月比	

### 義援金などの受付状況

東日本大震災への支援として取り組んでいる「義援金」と、友好町・福島県双葉町への「復興支援募金」の受付状況をお知らせします。

受付金額	
義援金	9,301,715円
復興支援募金	6,624,750円

\*平成27年9月30日現在

# さわやかな秋の丹波を駆け抜ける 「2015京都丹波ロードレース大会」 を開催します



京丹波町の秋の一大イベントとして毎年開催している「京都丹波ロードレース大会」。

大会当日には約4,000人のランナーが集い、秋色に染まる山々に囲まれた丹波路を駆け抜けます。コース沿いからのあたたかい声援をよろしくお願ひします。

発着点である丹波自然運動公園では、来園される皆さんに京丹波の秋を存分に楽しんでいただける「うまいもの市」、丹精込めて栽培された作品が並ぶ「菊花展」などを開催します。ご家族や友人などお誘い合わせで来園いただき、深まりゆく京丹波の秋を満喫してください。

日 時	11/3(火・祝) ※雨天決行
	選手受付 午前8時～10時 開始式 午前10時～
発着点	スタート
	〈3km〉午前10時20分 〈5km〉午前10時40分 〈10km〉午前10時50分 〈ハーフ〉午前11時
主 催	※タレントの森脇健児さんがゲストランナーとして参加。 ※今年は、各部門で50歳以上のランナーを対象とした「マスターズ」を開催。
	丹波自然運動公園
	京丹波町、南丹市陸上競技協会、 京丹波町体育協会、京都府立丹波自然運動公園

## うまいもの市 & 菊花展

**11月3日(火・祝)**開催の「うまいもの市」では、地元で採れた農産物や特産品をはじめ、食の宝庫「京丹波」を満喫できる、旬の食材をふんだんに使った料理などを販売。「菊花展」は**10月24日(土)～11月3日(火・祝)**まで開催し、菊愛好家が丹精込めて育てたさまざまな種類の菊を展示します。

●開催場所：丹波自然運動公園中央広場



### 京丹波町のシンボル

【町の鳥】  
うぐいす



【町の木】  
イチョウ



【町の花】  
つつじ



### 編集後記

今月11日で京丹波町は誕生から10年を迎えました。この間、京丹波町は、町民の皆さんとともに歩み、着実にまちの発展を目指して進んできました。

編集子も合併から10年で5つの部署を経験し、いろいろな経験をさせていただきました。

この10周年を一つの区切りとし、これからも京丹波町とともに歩み、まちの発展を見続けていければと思います。(T)

#### 【おわびと訂正】

広報京丹波第119号の16ページ、野間幸栄さんの読み方は「のまゆきえ」さんの誤りでした。おわびして訂正します。